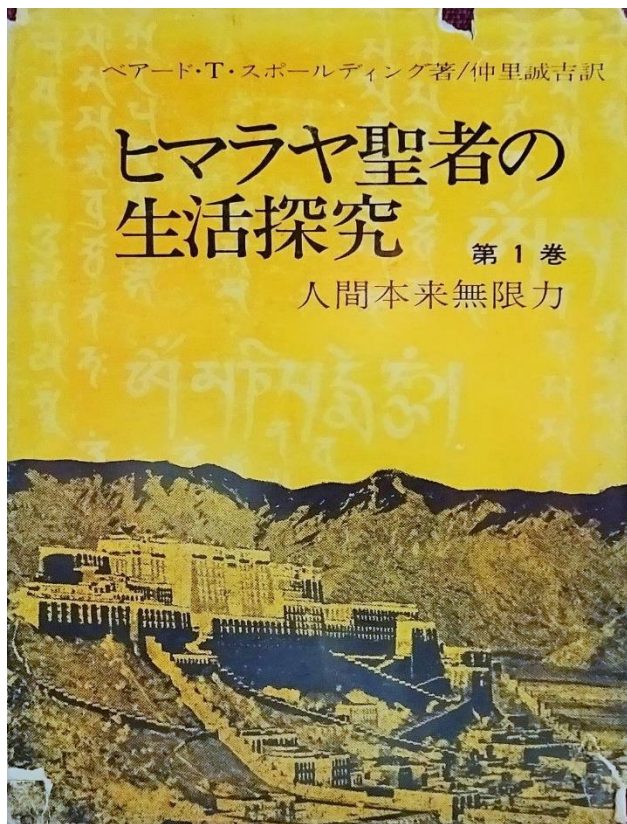


トランス-ヒマラヤ密教伝

85-ヒマラヤ聖者の生活探求（全5巻）

著者/B・T・スポールディング（1937）

訳者/仲里誠吉 霞ヶ関書房 1969年



The Life and Teaching of Masters in Far East

【第一巻 人間本来無限量】

- 01-超人エミール師との出会い…
- 02-クリスマスは人間の実相の象徴
- 03-肉体の自由自在なる出現・消滅
- 04-死の克服・分身による奉仕
- 05-若さを保つ秘訣 06-沈黙の力
- 07-無限供給 その実例と原理
- 08-水上歩行 09-神癒の廟
- 10-理想実現の方法とアメリカの使命
- 11-宇宙力使用の原理 12-雪男よりの救出
- 13-野火よりの脱出
- 14-各宗派分離の根本原因
- 15-人間完成への道 16-一千歳の超人
- 17-虚空に浮かぶ白光の景観
- 18-一万年前建立の廟
- 19-木の葉の文字に残る聖書の記録
- 20-エミール師の聖家族
- 21-愛こそ至高の力・天使の聖歌隊

22-万象同根、万人同胞

23-四百才の美女の生活

24-大晦日の儀式と奇蹟の原理

【第二巻 神性開顕】

01-イエスの出現と説法 02-希望実現の方法

03-老人の死と蘇り 04-神人一体

05-地獄・悪魔・神 06-癒しの方法

07-蘇ったチャンダー・センの教え

08-天才への道 09-馬賊に襲わる

10-パンの奇蹟 11-治病の原理法

12-地下廃都の文明一王・僧侶の始源

13-仏陀の出現・陋屋美邸と化す

14-僧院長一行 15-盲目癒さる僧院長の回心

16-第二年目の終り

【第三巻 因果の超克】

01-イエスの出現と空間移動

02-馬賊団の襲撃計画

03-純白靈光の偉力とその原理

04-光壁に悪自滅す 05-人間即神

06-新人種出現の予言

07-太陽系宇宙の生誕と人間の運命

08-ダライ・ラマ宮殿 09-僧院長は語る

10 過去世の秘録 11-思念の交流

12-肉体の浮揚と真理 13-艱難の克服法

14-元素の創造転換・物質変性と生命

15-神の波動と蘇りの原理 愛と猛獣

16-因果の超克・キリスト誕生の歴史

17-イエスの自己完成への苦斗

【第四巻 奇蹟の原理】

01-大白色聖同胞団と世界平和

02-心は一つ 03-二つの心

04-来るべき社会再組織の基礎

05-言葉の力 06-意識 07-神

08-人間 09-生命 10-宇宙

11-自『我』 12-プラナ 13-量子論

14-要約

【第五巻 久遠の生命】

01-過去をうつすカメラ 02-汝自らを知れ

- 03-神は存在するか 04-久遠の生命
05-神の子の生き方 06-汝既に知れりと知れ
07-実在 08-死の克服 09 供給の法則
10-真理は汝を自由ならしめん
11-大師と共に歩んだ人々
12-吾は信ず（クレド）

(同書新訳「実践:ヒマラヤ大師への道」訳/成瀬雅春/ヒカルランド 2014 年では、第 6 巻が翻訳追加されている)

- 01-奇蹟的人生 02-万物は波動
03-盲人・病人が一瞬にして癒される寺院
04-神から与えられた、あなた自身のパワーを使う
05-臨界点を超えて 06-神性の御業
07-完全なる調和、完全なる統合
08-支配権は人間の掌中にある
09-アトランティスとムーの人々
10-制約を完全に越えて上昇する運命を生きる



- 11-人間の体は本来不滅
12-ポジティブ思考のパワー
13-精神的調和(癒しを起こすパワー)
14-宇宙を統べる法則 15-内分泌腺
16-限界からの脱却 17-永遠の若さ
18-内なる法則を満たすシンプルな方法

86-解脱の真理—ヒマラヤ大師の教え—

著者/M・マグドナルド・ベイン (1953)

訳者/仲里誠吉 霞ヶ関書房 1971年

解脱の真理

—ヒマラヤ大師の教え—

M・マクドナルド・ベイン著
仲 里 誠 吉訳

霞ヶ関書房

BEYOND THE HIMALAYAS

01-ヒマラヤ入山・匿名大師の導き (1)

02-リンポチェ大師の説く解脱の真理 (1)

03-リンポチェ大師の説く解脱の真理 (2)

04-音楽の神秘と真理

05-ダル・ツアン師の説く解脱の真理

・ トウモの秘法

06-リンポチェ大師の説く解脱の真理 (3)

・ 速行術,テレパシー,チベットの風習①

07-チベットの風習② 愛恋実話

08-匿名師の説く解脱の真理 (2)

・ 患者指導の仕方

09-神秘の交霊界

・ リンポチェ大師・ミラレパ大聖・隠者様

・ 神癒の原理の解明 他

10-匿名大師の説く物質化・非物質化

・ 解脱の真理(3) ・ 秘境リン・シ・ラへの旅

11-隠者様の説く解脱の真理 (1) 霊体移動

12-隠者様の説く解脱の真理 (2) 再び俗界へ

87-神癒の原理—ヒマラヤ大師の教え—

著者/M・マグドナルド・ベイン

訳者/仲里誠吉 出帆新社 1998年

M・マグドナルド・ベイン=著
仲里誠吉=訳

ヒマラヤ大師の教え 神癒の原理



Higher Power You Can

出帆新社



The Higher Power You Can Use

01-大師方の道(真理)へ…実在を直知する

- ・ 実在のみが意識、智慧、質料である
- ・ 実在は遍在し、すべての源である
- ・ 物質はエーテルの変化した相である
- ・ 実在を直知する、すべてに無執着であれ

02-我は彼(神)にして、彼(神)は我なり

- ・ 霊より生じるものは霊である
- ・ 不可視の靈的太陽が実在する

03-地球惑星～第二靈的階層までの意識階層

- ・ 貴下の意識は神からくる
- ・ 心霊階層の特徴 (1～6 階層)

04-惑星の波動とチャクラ…一心集中・呼吸法

- ・ チャクラと五大の波動
- ・ チャクラの開発と呼吸法
- ・ クンダリーニーコントロール
- ・ 実習に際しての祈り

05-五大(地水火風空)の影響力とその制御法

- ・ 五大の働きと惑星の波動・五大の制御法

06-完全なる意識・智慧・質料・生命という理想

- ・人は生ける魂である

07-完全な実相観と不完全なる現像観

- ・病は神より来らず、想念は現象化する
- ・暗示療法、癒しは患者の意識変容結果

08-想念実相…建設的暗示法と破壊的暗示法

- ・神の法則は完全である、三側面の働き
- ・信念は病を癒す、神癒のキーワード

09-神癒を行使するにあたっての助言

- ・我々は実在なのである
- ・聖なる推理は魂の道具
- ・貴下が真理である、意識は智慧を指揮す
- ・完全なるものは実在している
- ・理性で己を制御することなかれ
- ・久遠なる神の愛を受け入れる

10-最高のインスピレーションとその涵養法

- ・インスピレーションは真理への鍵
- ・最高のインスピレーションは神よりくる
- ・顕現の法則を知れ
- ・在るのは顕現者と顕現態のみである
- ・汝と我とは一体なり 他

88-秘教真義

著者/M・ドーリル

訳者/林鐵造 霞ヶ関書房 1975年

秘教真義

ヨガの大殿堂シャンバラと大白色聖同胞団の解明

M・ドーリル博士著
林 鐵造 訳

霞ヶ関書房

1-聖者の教え

- ・秘教への道
- ・シャンバラ
- ・宇宙聖白色同胞団
- ・地球内奥部と青色人
- ・聖白色同胞団
- ・秘密都市
- ・大秘炎
- ・時間と空間 他

2-求道者への道

- ・聖白色同胞団最高大師ゼダスの言葉
- ・聖者との接見
- ・魂の光輝と神との一体化
- ・四次元アストラル旅行、弛緩法、開発 他
- ・恐怖心の克服
- ・大師の働き

3-古代智恵（基本原則、二十の宇宙法則）

- ・魂の光輝、原因と結果、陰と陽、波動
- ・真理との調和法(1)(2) 他

① 意識想念 ②時間 ③物質永遠運動

④積極消極 ⑤振動 ⑥進歩

⑦一体化 ⑧生まれ変わり ⑨原子

⑩生命 ⑪円とカーブ ⑫三角

⑬物質界の意識 ⑭魂の成長 ⑮活動限界

⑯否定消極 ⑰時間限界 ⑱周期

⑲物質進化 ⑳原因と結果

89-エメラルドタブレット

原著/トス 解説/M・ドーリル (1948)

訳者/田中恵美子 竜王文庫 1972年

エメラルド・タブレット

田中恵美子訳

THE EMERALD TABLETS OF THOTH

序文

01-アトランティス人トスの歴史

02-アメンティーの広間

03-智慧の鍵

04-空間の申し子

05-ウナルに住み給う者

06-魔法の鍵

07-七人の主

08-神秘の鍵

09-空間の自由への鍵

10-時間の鍵

11-上と下の世界への鍵

12-原因・結果の法則と予言の鍵

13-生と死の鍵

○秘密中の秘密～シャンバラへの鍵

ドアイー ウル ラ (...光へ)

ラム アイ ル ガン (...自由へ)

エドム エル アヒム サバートズー アドム

(我は光なり、我には如何なる関所もなし

開け、我、秘密中の秘密もて命ぜん)

90-神智学大要 (全5巻)

編著/A・E・パウエル (1925)

訳者/仲里誠吉 たま出版 1981年



【第一巻 エーテル体】

(序論)

○神の三つの働き

○人間の生と死

○意識の進化

01-あらすじ

02-プラーナ(活力)

03-力の中枢(チャクラ)

04-脾臓中枢

05-背髄基底中枢

06-臍中枢

07-心臓中枢

08-咽喉中枢

09-眉間中枢

10-頭頂中枢

11-プラーナの排出

12-プラーナ循環体系

13-クンダリーニー

14-原子の網

15-誕生

16-死

17-治病

18-メスメリズム

19-悪念波の防御

20-霊媒

21-オーラ現象

22-エーテル体の働き

23-物体の磁化

24-エクトプラズム

25-結び

【第二巻 アストラル体】

01-総説

02-構成

- | | |
|--------------|---------------|
| 03-色彩 | 04-機能 |
| 05-チャクラ(中枢) | 06-クンダリーニー |
| 07-想念形態 | 08-肉体生活 |
| 09-催眠中の生活 | 10-夢 |
| 11-意識の連続 | 12-死と欲望エレメンタル |
| 13-死後の生活—原則 | 14-死後の生活—諸説 |
| 15-誌後の生活—特例 | 16-アストラル界層 |
| 17-アストラル現象 | 18-四次元 |
| 19-アストラル-人間 | 20-アストラル-非人間 |
| 21-アストラル-人造物 | 22-心霊主義 |
| 23-アストラル界での死 | 24-生まれ変わり |
| 25-感情の支配 | 26-アストラル力の開発 |
| 27-時空を超える霊視 | 28-不可視の守護者達 |
| 29-弟子の資格 | 30-結び |

【第三巻 メンタル体】

- | | |
|-----------|-----------|
| 01-総説 | 02-メンタル髄質 |
| 03-構成 | 04-機能 |
| 05-典型的な実例 | 06-欲望・精神 |
| 07-想念波 | 08-想念形態 |

- | | |
|---------------|--------------|
| 09-想念伝達のメカニズム | 10-無意識の想念伝達 |
| 11-意識的な想念伝達 | 12-想念中枢 |
| 13-肉体意識 | 14-能力 |
| 15-一心集中 | 16-瞑想 |
| 17-観照 | 18-睡眠中の生活 |
| 19-幻体 | 20-天国の原則 |
| 21-天国での滞在 | 22-天界の特殊相 |
| 23-第一天(第七亜層) | 24-第二天(第六亜層) |
| 25-第三天(第五亜層) | 26-第四天(第四亜層) |
| 27-メンタル界層 | 28-アーカーシャの記録 |
| 29-メンタル界層の住人 | 30-メンタル体の死 |
| 31-低我と魂 | 32-生まれ変わり |
| 33-弟子の資格 | 34-結び |

【第四巻 コーザル体】

- | | |
|--------------|--------------|
| 01-総説 | 02-進化の場 |
| 03-モナドの発生 | 04-五つの界層の形成 |
| 05-生命の王国 | 06-高位三原子群の附着 |
| 07-低位三原子群の附着 | 08-聖ハイラーキー |
| 09-群魂 | 10-鉱物の群魂 |

- 11-植物の群魂 12-動物の群魂
13-個々人間となる目的
14-個々人間となる方法
15-コーザル体の機能 16-コーザル体の構造
17-コーザル体の思考 18-コーザル体の発達
19-第五天-死後の世界 20-第六天(第二亜層)
21-第七天(第一亜層) 22-渴望-転生原因
23-恒久原子と転生 24-魂と生まれ変わり
25-魂の投資 26-魂と低我
27-低我の中の魂 28-秘蹟による支援
29-過去世の記憶 30-本来界層における魂
31-イニシエーション
32-直観・愛意識ブッディ
33-魂とモナド(分神霊)
34-第二段階以上の得度
35-結び

【第五巻 太陽系】

- 01-天体 02-環
03-連鎖 04-進化体系

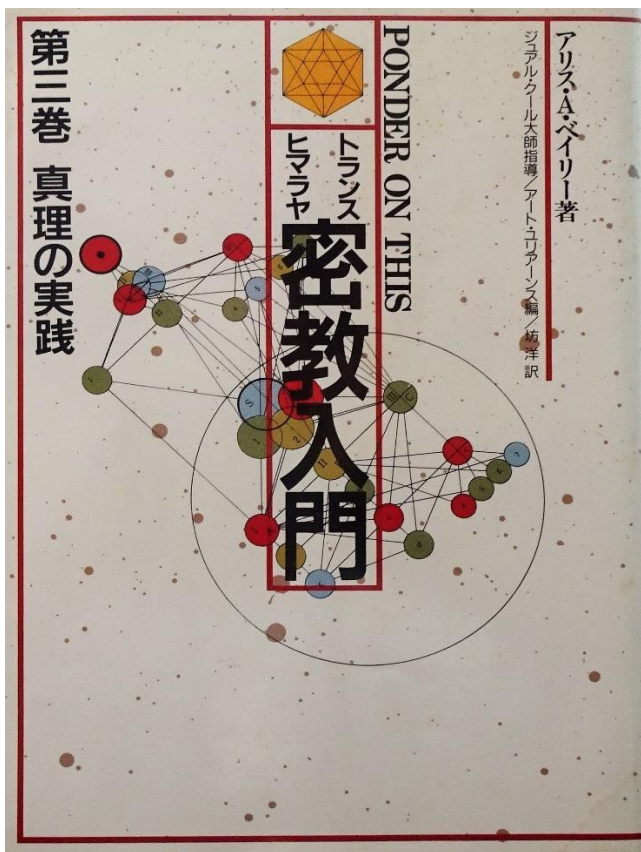
- 05-太陽系 06-太陽系の形成
- 07-太陽司神と惑星司神 08-生命の流れ
- 09-七連鎖のゴール 10-達成の程度
- 11-人種と亜人種 12-内なる環
- 13-審判の日 14-質料化と進化
- 15-時と日 16-惑星ロゴスと他司神
- 17-マヌ 18-仏陀、マハーチョハン、菩提薩埵
- 19-世界主と補佐神 20-地球進化系第一連鎖
- 21-第二連鎖 22-第三(月)連鎖
- 23～地球連鎖、月連鎖、地球の根人種(一～三)
- 34～金星の主がたの到来、第四根人種ルエアル人
- 36～アトランティスの文明、亜人種トラヴァトリ～
- 45～第五アーリア根人種の始まり、亜人種
- 第一アーリア：ヒンドゥ人(紀元前 6 万年)
- 第二アーリア：アラビア人(紀元前 4 万年)
- 第三アーリア：イニア人(紀元前 3 万年)
- 第四アーリア：ケルト人(紀元前 2 万年)
- 第五アーリア：チュートン人(紀元前 2 万年)～第六
- 54-第六および第七根人種
- 55-火星、水星上の生命 56-結び

91-トランスヒマラヤ密教入門(全3巻)

原著/アリス・A・ベイリー(ジュアルクル指導)

編者/アート・ユリアーンズ (1971)

訳者/坊洋 たま出版 1989年



【第一巻 人間の進化】

1-この書を読むにあたって

- 1-基本的前提 2-思索の糧 3-難解な教え

2-人間の構造

- | | | |
|-----------|-----------|-------|
| 01-人間の性質 | 02-人間の構造 | |
| 03-神 | 04-霊 | |
| 05-エゴ | 06-魂 | |
| 07-人格 | 08-直感 | |
| 09-コーザル体 | 10-マインド | |
| 11-アストラル体 | 12-エーテル体 | |
| 13-力の諸中心 | 14-プラーナ | |
| 15-内分泌腺 | 16-オーラ | |
| 17-肉体 | 18-意識 | |
| 19-整列 | 20-アンタカラナ | |
| 21-統合 | 22-周期 | 23-危機 |

3-生命としての地球

- | | |
|------------|------------|
| 01-超えられざる輪 | 02-サナートクメラ |
| 03-シャンバラ | 04-ブツダ |
| 05-ハイラーキー | 06-第五王国 |
| 07-キリスト | 08-キリストの再臨 |

09-ハイラーキーの外的顕現

10-ウエサク祭 11-世界奉仕者新団体

12-人類 13-プラン

14-奉仕者と奉仕

4-人間の進化

01-霊的な人間 02-人間の霊的な進化

03-進化の梯子における達成段階

04-巡礼者 05-アイデンティティ(独自性)

5-イニシエーションの道

01-イニシエーション 02-その志願者

03-第一イニシエーション(誕生)

04-第二イニシエーション(洗礼)

05-第三イニシエーション(変貌)

06-第四イニシエーション(磔刑)

6-弟子の道

01-見習いの道 02-弟子の受入れ

03-熱誠家 04-弟子

05-弟子の年齢 06-承認

07-マスター 08-ジュアル・クール

09-密教徒と神秘家

【第二巻 啓示と現代】

1-瞑想の科学

- | | | |
|------------|------------------|---|
| 01-瞑想 | 02-内的な訓練 | ・ |
| 03-肉体の訓練 | 04-呼吸法 | |
| 05-食事 | 06 創造者、形成者としての人間 | |
| 07-視覚化 | 08-想念形態 | |
| 09-想念形態の形成 | ・規則 | |
| 10-思考の力 | 11-テレパシー | |
| 12-語る言葉 | 13-力の言葉 | |
| 14-大祈願 | 15-白魔術と黒魔術 | |
| 16-エレメンタル | 17-闇の勢力 | |
| 18-ディーバ | 19-ヒロゾイズム | |
| 20-アグニ | 21-法則 | |

2-光と愛と力

- | | | |
|------------------|-------------|--|
| 01-エネルギーと力 | 02-宇宙のエネルギー | |
| 03-光線 | 04-電気 | |
| 05-愛 | 06-愛ある理解の法則 | |
| 07-善意と善をなさんという意志 | | |
| 08-光 | 09-イルミネーション | |

10-視覚

11-第三の目

12-光の三角形

13-色彩

14-音

3-真理の啓示

01-真理

02-アイデアと理想

03-啓示

04-叡知

05-知識

06-教え

07-手引き

08-教育

09-象徴

10-言葉による限定

11-密教

12-密教の学派

13-予言

14-インスピレーションによる執筆

15-心霊主義

16-古代の秘儀

17-いにしへの注釈

4-新しい時代

01-新時代

02-新しい教え

03-新しい世界宗教

04-新しい世代

05-四つの自由

06-東洋と西洋

【第三卷 真理の実践】

1-道を歩む上での心構え

- | | | |
|-------------|------------|----------|
| 01-動機 | 02-喜び | 03-平静 |
| 04-ユーモアのセンス | | 05-勇気 |
| 06-非人格性 | 07-達観 | 08-無関心 |
| 09-孤独 | 10-グループ関係 | |
| 11-リーダーシップ | | 12-服従 |
| 13-美德 | 14-謙譲 | 15-密教的盲目 |
| 16-敏感 | 17-無害 | 18-自由意志 |
| 19-放棄 | 20-サンニャーシン | |
| 21-金銭 | 22-与える | 23-苦痛 |
| 24-批判 | 25-失敗 | 26-恐れ |
| 27-心配と苛立ち | 28-性の問題 | |

2-時空と錯覚

- | | |
|----------------|---------------|
| 01-空間 | 02-時間 |
| 03-マーヤ | 04-グラマー(自己眩惑) |
| 05-アストラル界 | 06-アストラル現象 |
| 07-サイキック能力 | |
| 08-イリュージョン(錯覚) | |

09-敷居の住者 10-人種

11-人口過剰 12-戦争 13-犯罪

3-転生とカルマ

01-不死性 02-死

03-死の芸術 04-死:返還

05-死:出来事の連続 06-月

07-ディヴァチャン(天国)

08-地獄 09-除去(死後の)

10-転生 11-転生:その間隔

12-再生誕 13-カルマ

14-失われた魂 15-火葬

4-健康と治療

01-健康と病気 02-治療

03-思想の学派 04-医学

05-薬:鉱物薬剤 06-接種

5-占星学

01-占星学 02-ホロスコープ

03-黄道帯 04-惑星

6-これについて熟考しなさい

01-チャレンジ 02-結び

92-イニシエーション

著者/アリス・A・ベイリー(ジュアルクール指導)

(1919年～) 訳者/土方三羊・李敬烈

AABライブラリー 2008年

イニシエーション

Imitation,
Human and Solar

アリス・ベイリー 著

AABライブラリー 翻訳・発行

Initiation Human and Solar

主仏陀は言われた～チベット人の言葉 1934

大祈願～太陽系の七つの階層・人間の構造

I - モナド(純粹靈、在天の父)

1-意志と力 2-愛と智恵 3-活動知性

II - 魂(高位我、個人性)

1-靈的意志 2-直観 3-高位マインド

III - パーソナリティ-(低位我、物質界の人間)

1-メンタル体 2-アストラル体 3-肉体

1-序文

- ・独断と直観 ・認識すべき三基本的事実
- ・覚えておくべき五つの点

2 -イニシエーションの定義

- ・四言葉の定義 ・様々な側面
- ・場所と影響 ・一体化、もたらす結果

3 -ハイラーキーの仕事

- ・あらゆる存在の中に自己意識を発達さす
- ・低位三王国の意識を発達させる
- ・惑星ロゴスの意志を伝達する
- ・人類に模範を示す

4 -ハイラーキーの創設

- ・この惑星におけるハイラーキーの出現
- ・その直接的な影響
- ・イニシエーションの扉の開放

5-ハイラーキーの三つの部門

- ・マヌの仕事
- ・世界教師キリストの仕事
- ・文明の主マハチヨハンの仕事

6-大師方のロッジ

- ・区分
- ・何人かの大師とその仕事
- ・現在

7-見習いの道

- ・イニシエーションの準備
- ・教授方法
- ・大師と弟子

8-弟子であるということ

- ・弟子とは
- ・行うべきこと
- ・グループ関係

9-イニシエーションの道

- ・最初の二つのイニシエーション
- ・続く二つのイニシエーション
- ・最終的ないくつかのイニシエーション

10-イニシエーションの普遍性

- ・様々な惑星におけるイニシエーション
- ・イニシエーションとデーヴァ

- ・ 宇宙的影響と太陽系のイニシエーション

11-秘儀の参加者

- ・ イニシエーションの確証
- ・ 惑星を司る存在
- ・ 各部門の長

12-二つの啓示

- ・ 臨在の啓示
- ・ ヴィジョンの啓示

13-イニシエーションの杖

- ・ 力の杖の目的
- ・ 杖を用いることによる効果

14-宣誓

- ・ イニシエーションのときのロジが行う仕事
- ・ 二種類の宣誓
- ・ イニシエーション宣誓

15-言葉の伝授

- ・ 太陽の言葉
- ・ 言葉の使用

16-秘密の伝授

- ・ 七重の秘密
- ・ 太陽系の三つの神秘
- ・ 順次示される三つの神秘の啓示

17-イニシエーションの多様性

- ・ 大小のイニシエーション
- ・ 機会の日

18-七つの道

- 1-地球での奉仕の道
- 2-磁気に関する仕事の道

3-惑星ロゴスになる訓練の道

4-シリウスへの道

5-光線の道

6-ロゴス自身が辿っている道

7-絶対なる子の道

19-志願者の規定(十四規定)

○秘教的教義問答 ○用語集 ○索引

(ジュアル・クール大師、アリス・ベイリー著作集)

『イニシエーション』 Initiation, Human and Solar

『秘教瞑想に関する手紙』 Letters on Occult Meditation

『宇宙の火』 A Treatise on Cosmic Fire

『ホワイトマジック』 A Treatise on White Magic

『新時代の弟子道・第一巻』 Discipleship in the New Age I

『新時代の弟子道・第二巻』 Discipleship in the New Age II

『人類の問題』 Problems of Humanity

『キリストの再臨』 The Reappearance of the Christ

『国家の運命』 The Destiny of the Nations

『グラマー——幻惑と錯覚の克服』 Glamour: A World Problem

『テレパシーとエーテル体』 Telepathy and the Etheric Vehicle

『新しい時代の教育』 Education in the New Age

『ハイラーキーの出現』 The Externalisation of the Hierarchy

『秘教心理学・第一巻』 Esoteric Psychology I

『秘教心理学・第二巻』 Esoteric Psychology II

『秘教占星学』 Esoteric Astrology

『秘教治療』 Esoteric Healing

『光線とイニシエーション』 The Rays and the Initiations

93-ロイヤルオーダー・オブ・チベット

著者/ジョージ・アダムスキー (1936)

訳者/藤原忍 たま出版 1984年

WISDOM OF THE MASTERS OF THE FAR EAST

Questions and Answers by The Royal Order of Tibet
GEORGE ADAMSKI



TAMA SOUL BOOKS

- | | | |
|---------|----------|---------|
| 01-人間と神 | 02-創造物 | 03-知性 |
| 04-三重構造 | 05-靈的意識 | 06-前世 |
| 07-科学とは | 08-神の庭園 | 09-生命の樹 |
| 10-神の約束 | 11-天国の掟 | 12-大師原理 |
| 13-法則とは | 14-キリスト | 15-恐怖とは |
| 16-魂とは | 17-成就とは | 18-成長とは |
| 19-悟りとは | 20-引力の法則 | 21-知性は |
| 22-靈的理解 | 23-父の意識 | 24-満足 |
| 25-選民とは | 26-求めても | 27-神とは |
| 28-愛とは | 29-宇宙とは | 30-理解力 |
| 31-地とは | 32-意識とは | 33-天国とは |
| 34-心の結末 | 35-想念伝達 | 36-直観とは |
| 37-盲目信念 | 38-不可視の | 39-信念とは |
| 40-神の責任 | 41-靈的成就 | 42-自他 |
| 43-嫉妬克服 | 44-眞実想念 | 45-障壁由来 |
| 46-邪惡克服 | 47-肉体想念 | 48-墮落原因 |
| 49-眞我と病 | 50-肯定とは | 51-内なる声 |
| 52-一心不乱 | 53-祈りと | 54-否定眞実 |
| 55-瞑想時間 | 56-内なる光 | 57-肉体使命 |
| 58-永遠生命 | 59-知識の役 | 60-不死の体 |

- | | | |
|---------|----------|----------|
| 61-透視とは | 62-聖書奥義 | 63-想念の力 |
| 64-成長法則 | 65-神の光 | 66-恐れると |
| 67-啓示とは | 68-マリアは | 69-イエスは |
| 70-心と永遠 | 71-満足は | 72-神の贈物 |
| 73-神の言葉 | 74-宇宙空間 | 75-肉体とは |
| 76-意識階段 | 77-能力の数 | 78-犠牲とは |
| 79-部屋とは | 80-男と女 | 81-起源 |
| 82-闇の国 | 83-極性法則 | 84-何が復活 |
| 85-一体性 | 86-喪失言葉 | 87-最大の敵 |
| 88-年をとる | 89-神の見方 | 90-完全と罪 |
| 91-与と受 | 92-原理は | 93-感受には |
| 94-逆境から | 95-完全救い | 96-魂の観念 |
| 97-想念組立 | 98-神の表現 | 99-真の喜び |
| 100-論争は | 101-キリスト | 102-帰還 |
| 103-神特性 | 104-神関係 | 105-神の数 |
| 106-相違 | 107-望めるか | 108-最高秘伝 |
| 109-見極め | 110-実体は | 111-立て直し |
| 112-外観 | 113-エデン | 114-生命概念 |
| 115-審判者 | 116-物質とは | 117-啓発とは |
| 118-神法則 | 119-死者 | 120-何処へ |

- | | | |
|----------|----------|-----------|
| 121-自制 | 122-誕生時 | 123-死ぬ時 |
| 124-転生数 | 125-大なる | 126-釈迦使命 |
| 127-神奥義 | 128-運命の | 129-意識法則 |
| 130-開放 | 131-想像力 | 132-友愛法則 |
| 133-ビジョン | 134-宇宙空間 | 135-宇宙法則 |
| 136-パラモン | 137-賤民とは | 138-肉体霊 |
| 139-空浮遊 | 140-大師は | 141-神と悪魔 |
| 142-許し | 143-預言者 | 144-意識的意識 |
| 145-手法 | 146-食物 | 147-もしも |
| 148-聖者 | 149-信念役割 | 150-自己救済 |
| 151-癒し | 152-成功とは | 153-苦しみ |
| 154-一体化 | | (以上略記) |

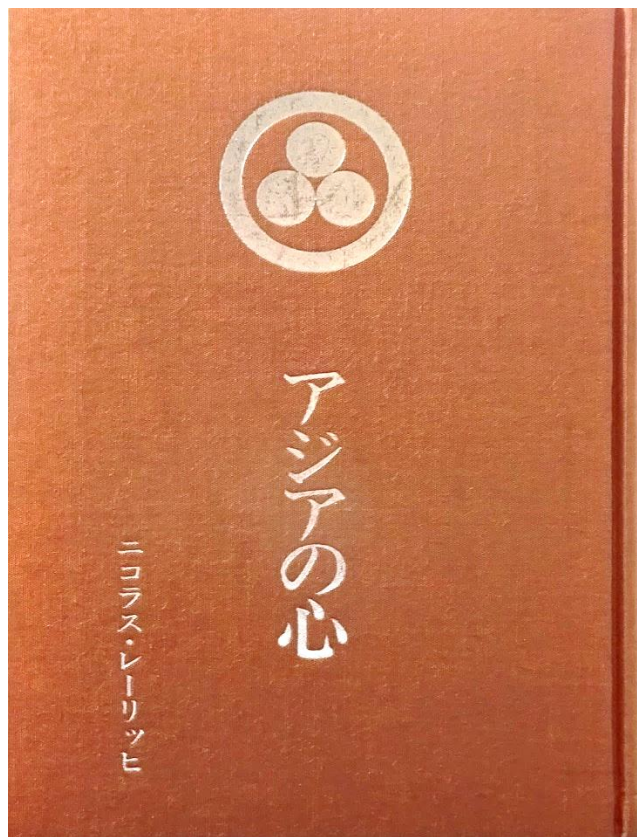


密厳浄土・シャンバラへの道

94-アジアの心

著者/ニコラス・レーリッヒ (1936)

訳者/日本アグニヨガ協会 1981年



【第1部 アジアの心】

【第2部 シャンバラ】

(付)ニコラス・レーリッヒ略伝

用語解説、中央アジア探検のルートマップ



(アグニ・ヨガ叢書/モリヤ大師) 絵画/レーリッヒ

1924 モリヤの庭の木の葉 I (召命)

1925 モリヤの庭の木の葉 II (啓明)

1926 新時代の共同体

1929 アグニ・ヨガ

1930 無限 I

1930 無限 II

1931 ヒエラルキア

1932 ハート

1933 火の世界 I

1934 火の世界 II

1935 火の世界 III

1936 アウム

1937 同胞団

1939 エレナ・レーリッヒの手紙 I

1940 エレナ・レーリッヒの手紙 II



95-聖シャンバラ

著者/三浦関造

竜王文庫 1956 年



聖 シ ヤ ン バ ラ

三浦関造 著

竜王文庫

- 01-シャンバラ科学の方向
 - 02-進化の謎
 - 03-地底王国アガルティーの感応
 - 04-神前に於ける地球王…活仏の話
 - 05-世界王の予言
 - 06-地球はどんなものか(未聞の地球)
 - 07-シャンバラの光景
 - 08-宇宙電波とシャンバラ
 - 09-偉大なる宮 (人体磁石)
 - 10-大ホワイトロッジとシャンバラ
 - 11-アキャシャの記憶
 - 12-シャンバラ超人の思想
 - 13-宇宙電波の交通
 - 14-シャンバラを瞑想して
- 詩編 シャンバラに捧ぐ

96-シャンバラ

著者/アンドルー・トマス

訳者/遠山峻征 ユニバース出版社 1979年

les énigmes de l'univers

SHAMBHALA

シャンバラ

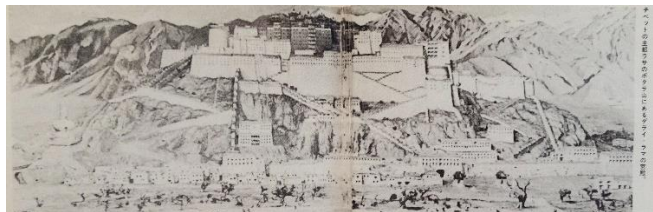
中央アジア奥地に聖なる楽園を求めて

アンドルー・トマス著 / 遠山峻征訳



ユニバース出版社

- 01-神々の谷の伝説
 - 02-シャンバラへの憧憬
 - 03-果てしなき砂漠を越えて
 - 04-神秘の科学カラチャクラ
 - 05-ロシア人と白い湖の国
 - 06-光の使者たち
 - 07-プレスター・ジョンの国
 - 08-世を変革した愛の結社
 - 09-サン・ジェルマン伯爵
 - 10-歴史の中の輝き
 - 11-ラマ寺院での対話
 - 12-闇の時代から光の時代へ
 - 13-母なる自然との調和
- 付録、解説、参考文献



97-シャンバラへの道

著者/エドウィン・バーンバウム

訳者/足立啓司 日本教文社 1986年



01-山脈の彼方

- ・ 神秘の聖域とシャングリラ
- ・ 聖典に描かれた王国 ・ 王たちの系譜
- ・ シャンバラの住人とカーラチャクラ他

02-シャンバラの実在性

- ・ 王国実在の根拠 ・ 神秘的世界大系
- ・ インド亜大陸から宇宙空間まで
- ・ 神秘家たちの共同体として 他

03-隠された谷間

- ・ ケンバ・ルン伝説 ・ パドマサンバヴァ
- ・ 隠された谷間に向かった者達 他

04-根本の神話

- ・ 神秘の国ウルモ・ルンリン
- ・ ケサルの詩・カルキ伝説・西王母の宮殿
- ・ ギリシャ神話と旅・神秘詩鳥の言葉他

05-時間の輪

- ・ 空とは何か ・ 心の産物としての世界
- ・ 意識とエネルギー・象徴・真言・観想
- ・ 靈的中枢・曼荼羅・秘法伝授
- ・ カーラチャクラ・時間の輪の体得 他

06-内なる王国

- ・ 象徴と窓・象徴としての隠された谷間
- ・ 内なるシャンバラの位置　・ 財宝　他

07-旅

- ・ 死と再生・精神の旅・肉体の旅・夢の旅
- ・ シャンバラの土産　・ 深層部への旅　他

08-道案内書

- ・ 最古の道案内書・パンチェン・ラマの書
- ・ カラーパル・ジュクパ　・ 心の実習　他

09-内なる旅

- ・ 最奥の心としてのシャンバラ
- ・ 深層心理と道案内書　・ 自我の超克
- ・ 内的統合　・ チベット人の内的解釈他

10-内なる予言

- ・ 終末とシャンバラ王の予言　・ 輪廻
- ・ 垣間見た悟りの境地・錯覚から解放他

11-シャンバラを越えて

- ・ 日常生活とシャンバラ　・ 個人の覚醒
- ・ シャンバラの延長としての世界
- ・ 自分自身のシャンバラへ　他

98-シャンバラ-勇者の道

著者/チヨギヤム・トゥルンパ

訳者/澤西康史 めるくまーる社 2001年



勇者の道

Shambhala
The Path of the Warrior

チヨギヤム・トゥルンパ著
澤西康史訳

チベットの幻の理想郷

シャンバラ

その王国の勇者たるにふさわしい資質は
どう育まれたか

今に伝わる精神修養の道程

【1-勇者になる】

- 01-目覚めた社会を築く
- 02-基本的な善良さを見つける
- 03-悲しみの純粋なハート
- 04-恐れと恐れのない
- 05-頭と体を共調させる
- 06-昇る朝日 07-繭 08-放棄と大胆さ
- 09-旅を祝う 10-手放し

【2-聖なるもの—勇者の世界】

- 11-いまについて
- 12-魔法を見つける
- 13-魔法を呼び起こす
- 14-傲慢さに打ち勝つ
- 15-習慣的なパターンを克服する
- 16-神聖な世界 17-自然な階層
- 18-いかに治めるか

【3-真正な存在】

- 19-世界の支配者 20-真正な存在
- 21-シャンバラの系譜

99-高野山のすべて

編集/宝島社

(別冊宝島)

2014年

図解

高野山のすべて

【監修】
高野山真言宗
総本山
金剛峯寺

「二度参詣高野山
無始罪障道中滅」
一度上れば、生前からの
罪が消滅する

空海がひらいた
“天空の聖地”を
完全解説!

「紀伊山地の霊場と参詣道」
117ヶ寺を擁する、
宗教都市を歩く

◎初めての阿字観(願想)写経体験
◎宿坊に泊まって精進料理を堪能する



全てを包み込む高野山 自然と向き合い、心の垢を落とす
(総本山金剛峯寺第412世座主高野山真言宗管長松長有慶)

【1-高野山巡礼】

- ・ 高野山との向き合い方
- ・ 高野山とは
- ・ 参詣…阿字観、写経、宿坊体験、精進料理
- ・ 巡礼…大門、檀上伽藍、根本大塔、金堂
東塔・西塔、金剛峯寺、奥の院
- ・ 歴史・文化・宿坊・町石道・年中行事・土産他

【2-密教美術で辿る高野山の歴史】

- ・ 高野山の至宝の楽しみ方、密教美術とは
空海の時代(平安時代)～入定後～鎌倉～
室町～安土桃山～江戸～明治時代以降

【3-空海の生涯と明言で辿る教え】

- ・ 空海の生涯
- ・ 空海のことば
- ・ 著作

【4-高野山宿坊&アクセスガイド】

- ・ 高野山宿坊寺院ガイド、拝観ガイド 他



100-高野山の宿坊 (公式ガイド 52 カ寺)

編集/柘(えい)出版社 2018年



天空の聖地・高野山を巡る (宿坊全 52 ヲ所紹介)

01	西南院 (さいなんいん)	金剛界大日如来
02	報恩院(ほうおんいん)	金剛界大日如来
03	桜池院(ようちいん)	阿弥陀如来
04	宝亀院(ほうきいん)	十一面観音菩薩
05	遍照尊院(へんじょうそんいん)	両界大日如来
06	増福院(ぞうふくいん)	天弓愛染明王
07	成就院(じょうじゅいん)	地藏菩薩
08	釈迦文院(しゃかもんいん)	金剛界大日如来
09	常喜院(じょうきいん)	子安延命地藏菩薩
10	天徳院(てんとくいん)	山越の阿弥陀如来
11	正智院(しょうちいん)	阿弥陀如来
12	宝城院(ほうじょういん)	金剛界大日如来
13	西禅院 (さいぜんいん)	阿弥陀如来
14	明王院(みょうおういん)	絹本著色不動明王
15	龍光院(りゅうこういん)	大日如来(一身四面)
16	親王院(しんのういん)	不動明王
17	総持院(そうじいん)	阿弥陀如来
18	蓮花院(れんげいん)	阿弥陀如来
19	一乗院(いちじょういん)	弥勒菩薩
20	安養院(あんによういん)	大日如来
21	巴陵院(はりょういん)	阿弥陀如来

22	蓮華定院(れんげじょういん)	阿弥陀如来
23	西室院(にしむろいん)	稚児不動明王
24	南院(なんいん)	波切不動明王
25	光台院(こうだいいん)	阿弥陀如来
26	龍泉院(りゅうせんいん)	薬師如来
27	福智院(ふくちいん)	愛染明王
28	本覚院(ほんがくいん)	不動明王
29	無量光院(むりょうこういん)	阿弥陀如来
30	本王院(ほんのういん)	聖観世音菩薩
31	普門院(ふもんいん)	金剛界大日如来
32	普賢院(ふげんいん)	普賢菩薩
33	高室院(たかむろいん)	阿弥陀如来
34	金剛三昧院(こんごうさんまいいん)	愛染明王
35	西門院(さいもんいん)	阿弥陀如来
36	大円院(だいえんいん)	阿弥陀如来
37	成福院(じょうふくいん)	大随求明王
38	持明院(じみょういん)	延命地藏菩薩
39	三宝院(さんぼういん)	大日如来
40	不動院(ふどういん)	不動明王
41	北室院(きたむろいん)	阿弥陀如来
42	遍照光院(へんじょうこういん)	阿弥陀如来
43	地藏院(じぞういん)	地藏菩薩

44	密厳院(みつごんいん)	大日如来
45	上池院(じょうちいん)	大日如来
46	大明王院(だいみょうおういん)	大聖不動明王
47	光明院(こうみょういん)	阿弥陀如来
48	恵光院(えこういん)	阿弥陀如来
49	熊谷寺(くまがいじ)	阿弥陀如来
50	宝善院(ほうぜんいん)	観世音菩薩
51	赤松院(せきしょういん)	十一面観世音菩薩
52	清浄心院(しょうじょうしんいん)	弘法大師

・番号は一般パンフの番号(本書では 19 と 20 が逆になっている)

・各寺院の創建・開基・本尊・体験・収容人員・部屋・設備等の説明有(寺院名は高野山宿坊協会へリンク/由来などの詳しい説明有)

・表の右記は本尊名・他秘仏等有(阿弥陀 18、大日 11、不動尊 8、観音 4、地藏 4、愛染明王 3、弥勒 1、普賢 1、薬師 1、空海 1)



⇒高野山マップ①

⇒高野山マップ②(宿坊番号付)

付：空海密教関係映画・音楽

●映画「空海—御恩忌 1150年記念」

空に問う、海に聞け、そして未来に燃えよ。

弘法大師御入定1150年御遠忌記念映画



監督・佐藤純彌
脚本・早坂暁

北大陸 敬也
小川 真由美
西郷 輝彦
長行 寺 聖枝
佐藤 隆介
石原 蓮司
丹波 哲郎
室田 日出男
香 貴 水 郎
藤 田 三 郎 夫
関 正 光
中 村 錦 春 雄
加 藤 剛
轟 浩 久 満

空海



空海

曉 彌彦
純 雅
坂 藤村
早 佐飯
本 啓影
脚 監振音

東映株式会社
全頁彩色青年連盟映画製作本部
提携作品
後援/真言宗各派総大本山会、真言宗有教連盟
国八十八ヶ所霊場会、小豆島八十八ヶ所霊場会
推 薦/全日本仏教会、全日本仏教青年会

◆スタッフ

企 劃	全 頁	監 製	田 中 康 雄
作 本	小 山 善 吉	監 修	若 木 守 一
監 修	若 木 守 一	監 製	若 木 守 一
脚 本	若 木 守 一	脚 本	若 木 守 一
脚 本	若 木 守 一	脚 本	若 木 守 一

◆キャスト

空海	大 友 柳 太 朗
阿闍梨	北 川 洋 子
藤原	若 原 雅 夫
菅原	宮 川 信 子
橘	若 原 雅 夫
藤原	若 原 雅 夫
菅原	若 原 雅 夫
橘	若 原 雅 夫
藤原	若 原 雅 夫
菅原	若 原 雅 夫

一九八四年は弘法大師御入定一五〇年の御遺志に当たる年であり、全頁彩色では空前を挙げて、あらゆる方面で記念事業が計画されており、これに因んで映像・美術・出版・音楽等々の文化面でも空海・真言密教に関係した、いろいろな事業が準備されており、このことは空海が偉大な密教家であると同時に文芸・美術・学問・土木と各方面にわたって活動した万能の天才、文化人であった点でもあり、また、
全頁彩色青年連盟でも記念事業の一環として、空海の思想と生涯を映画という視覚的な手段を使って全国に誇ることが計画されました、準備期間一年、この間、製作提携会社も、かつて「北武蔵四郎作」を作った、最近は一橋山部秀一を製作し、人間を描いては定評のある東映と組むことが決定されました。
東映では、その人間的意義と、同民映画、そして可能性を考慮し、宗派に関わる単なる伝記映画としてなく、全国民必見の人間ドラマとして、日本人の「歴史ドラマ」として全社を挙げて、「空海」を製作することに決定しました。
総製作費十二億円、中国大ロケーションも空海が二十歳で渡唐し、密教のすべてを学んだ長安を中心に空海の足跡を追って中国各地で行なうことになっております。
脚本は空海にもとづく膨大な資料をもとに一年半の期間を費して早稲田が執筆、人間空海の生涯とその兵の姿を余すところなく描き上げています。
宝色五年（七七四年）、四国に生まれた空海は、雨夜をほじめて一族の熱い期待を担って十八才で都の大学に入學するところから

物語は始まり、然し大学を出ても地方豪族の子弟が中央官界入りした或を洞察した空海は大学教育に疑問を抱き退學して旅路に入ることとなります、都内の榮華を避け、阿波の大宅院、上佐の空門崎など里人はなれ山林に身を投じて、過酷な修業を経て伝教への眼を開きます、二十才の決死の覚悟で渡唐し、密教のすべてを伝授されて、再び死を賭して帰国し、やがて日本に壮大な思想と文化を広げる空海六十一年間の生涯を描いており、この間の偉業に際して遣唐使船を一億二千万円で建造したのも大きな話題です、NHKをはじめとしてテレビ各局、新聞、雑誌の取材の申し込みが相次ぎ、早くも人々に注目されることとなっております。

監督には先きに「未完の封筒」で日中合作映画を作って好評の佐藤純弥が当たり、理論と実践を常に一体化した空海の烈々たる生きざまを映像に定音さすべく万全の構えでのぞんでおります、主人公の空海には北大路歌也が扮し、役者としての新たな境地を開く俊樹に挑戦、共に意欲満々です、最澄に加藤純三、空海の叔父阿刀大足に森繁久弥、外に小川昌雄、井澤節郎、西郷輝彦、西村晃等々と映画・演劇界の豪華メンバーが出演し、同民映画にふさわしい厚味あるものにしております。

物質と情報がいたらに氾濫する高度資本主義社会の中で、人々は生の方向を見失った、と心の荒廃が心配されております、この時、大宇宙・大自然の生命をいつくしみ、即身成仏を説く弘法大師・空海の世界を眺め、その教えを知ることは、今必要であり、われわれへの一つの指針となることを必死でしよう。

物音は始まり、然し大学を出ても地方豪族の子弟が中央官界入りした或を洞察した空海は大学教育に疑問を抱き退學して旅路に入ることとなります、都内の榮華を避け、阿波の大宅院、上佐の空門崎など里人はなれ山林に身を投じて、過酷な修業を経て伝教への眼を開きます、二十才の決死の覚悟で渡唐し、密教のすべてを伝授されて、再び死を賭して帰国し、やがて日本に壮大な思想と文化を広げる空海六十一年間の生涯を描いており、この間の偉業に際して遣唐使船を一億二千万円で建造したのも大きな話題です、NHKをはじめとしてテレビ各局、新聞、雑誌の取材の申し込みが相次ぎ、早くも人々に注目されることとなっております。

●全国共通特別鑑賞券
当寺院にて好評発売中!
昭和59年4月14日 全国東映系大公開

一般1200円
高E1600円以上

●映画「曼荼羅—若き日の空海」

この深遠な力のドラマを
いま光乏しき宇宙に捧ぐ。



MANDALA
曼荼羅

若き日の弘法大師・空海

永島敏行 / 桜田淳子

製作 永島敏行 監督 萩原遼 脚本 萩原遼 演出 萩原遼 監修 菅原謙吉 音楽 菅原謙吉 美術 菅原謙吉 衣装 菅原謙吉 編集 菅原謙吉 効果 菅原謙吉 録音 菅原謙吉 配給 永島敏行 宣伝 永島敏行 代理店 永島敏行 全国東宝洋画系ロードショー

1992年・正月 全国東宝洋画系ロードショー

●四国遍路・高野山紀行動画

☆四国遍路 1200 年—悠久の祈り



☆遍路ミステリー—1200 年の謎



☆生きるための回り道—若者たちの歩き遍路



☆歩く、歩く、歩く、—四国遍路道



☆HENRO—四国を歩く外国人たち



☆四国遍路 1200年を見つめて



☆四国へんろ—天空の路をゆく



☆ぶら遍路・そら遍路—真念のガイドブック手に



☆遍路は続くよどこまでも—1200年の物語



☆初めての四国遍路旅（全8回/3h12）



- | | |
|------------|-------------|
| 1-足慣らしをゆく | 2-遍路ころがしを歩く |
| 3-空海伝説を知る | 4-寄り道を楽しむ |
| 5-お接待の心を知る | 6-宿坊に泊まる |
| 7-空海生誕の地 | 8-結願 |

☆おへんろー一八十八歩記（全24時間程）



- | | |
|------------------|-------------|
| 1-阿波編(5h47) | 2-土佐編(5h) |
| 3-伊予編(6h) | 4-讃岐編(4h31) |
| 5-特別篇(55) | 6-結願編(47) |
| 7-夏・私たちも歩いた編(55) | |

☆四国遍路—遍路文化、世界遺産への道



☆JAPAN 発掘—四国お遍路



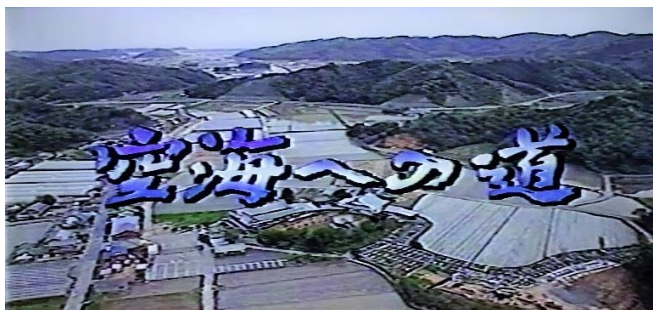
☆四国遍路 1200—ご朱印のススメ



☆空海の夢—密厳浄土の創造・高野山



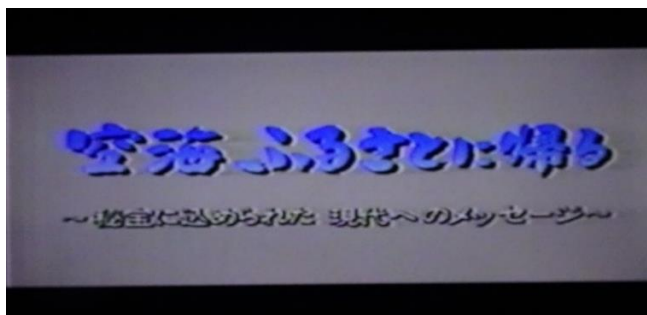
☆空海への道 ① ②



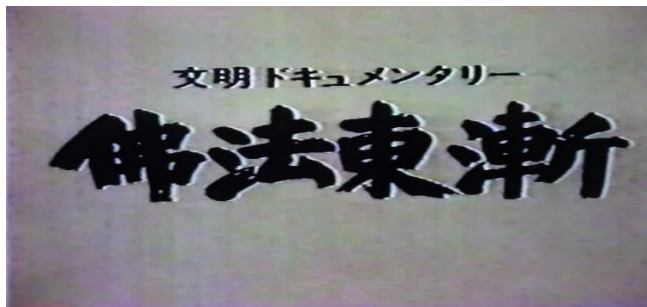
☆空海 山を駆ける—追跡・謎の水銀ルート



☆空海 ふるさとに帰る—秘宝のメッセージ



☆仏法東漸（インド～西蔵～中国～日本へ）



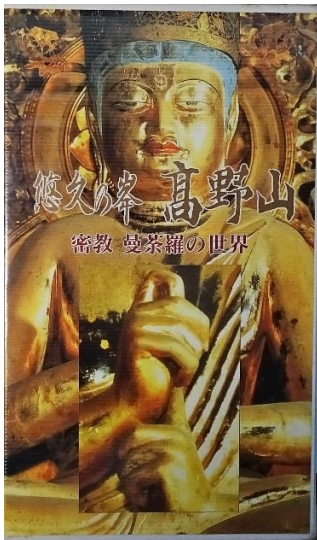
☆お大師さま（空海の生涯）



☆高野山 1200年へのいざない—空海の物語



☆悠久の峯 高野山—密教・曼荼羅の世界



悠久の峯の発する霊気
高野山真言宗本願寺 新居住持
根本住持空海に由来して、密教の
大伽藍として築かれた高野山は、
今も不思議な霊気を発して毎語
きをもつ。実の霊の舞臺の霊舞は
日本人がいかに、神聖を続ける大
師を頼みとしてきたかを物語って
おられます。

大師の教えをすり、千年の伝統
に生きた密教、密教を支えて、伝
統に新しい生命を吹き込む神聖舞
ひたわきに神前に舞うくまの舞
この地に集うすべての人々の春夏秋冬を余すところなく伝える映像
の完成を余す所なく、一人でも多
くの人がこのビデオを通して、高
野山のありのままに密に接してく
だるんことを願います。

企画：悠久の峯 高野山 製作委員会
製作：株式会社 フィルム・クレッシェント
株式会社 メイビス 映像部
東京 高野山 大徳院
製作協力：高野山真言宗総本山金剛寺
ナレーター：奈良岡 明子
発売元：株式会社 高野山出版社
〒648-02 和歌山県伊都郡高野山
TEL.0736-56-2724
FAX.0736-56-3680
全2巻 (上巻30分 下巻30分)

このビデオは、このビデオから制作された映画、テレビ番組、CD、DVD、ソフト、資料、書籍、上巻などには
収録する以上はすべてで販売してはなりません。また、複製しては法律上の保護及び権利が規定されておらず、
ビデオネットは、海軍省の許可を得てこのビデオの複製を禁止することを保証しています。

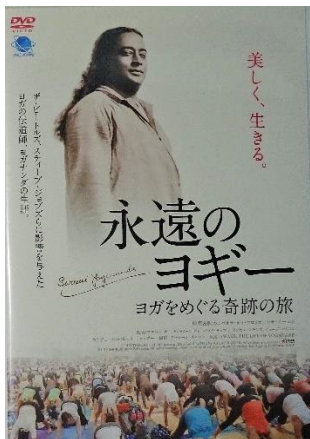
MADE IN JAPAN



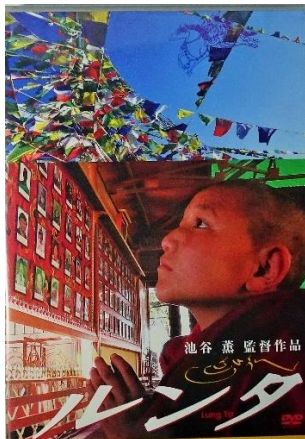
価格 ¥12,000

●インド・チベット密教紀行動画

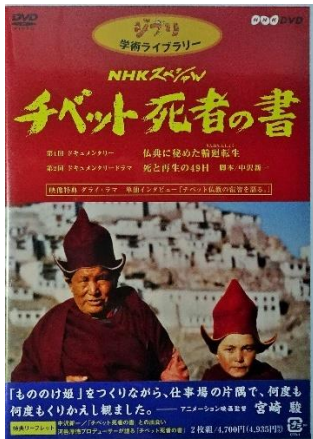
☆永遠のヨギー



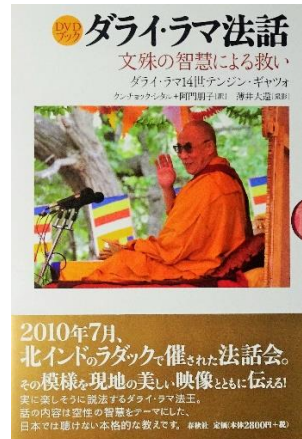
☆ルンタ（風の馬）



☆チベットの死者の書



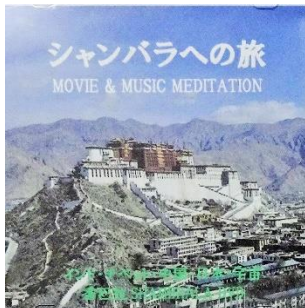
☆ダライラマ/ラダック



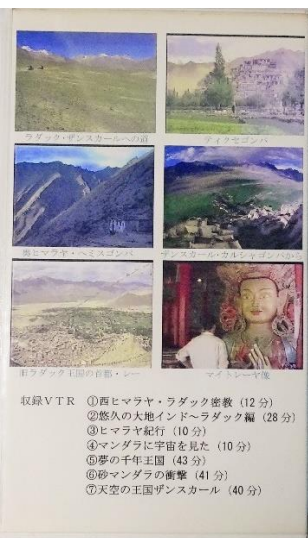
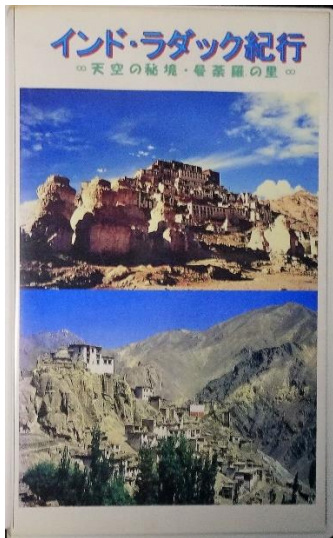
☆ダライラマ/スピティ



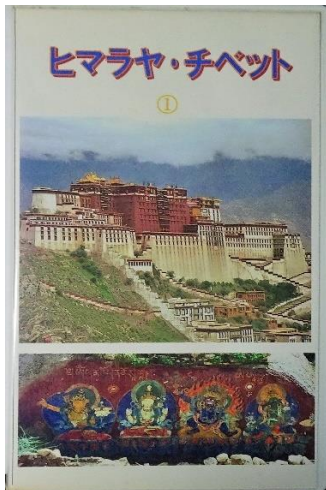
☆シャンバラへの旅



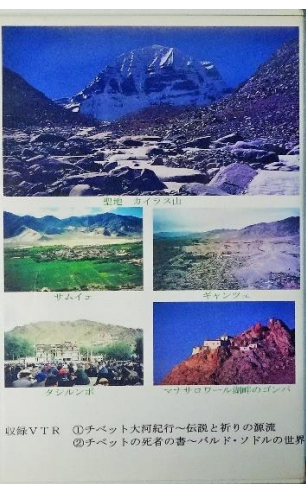
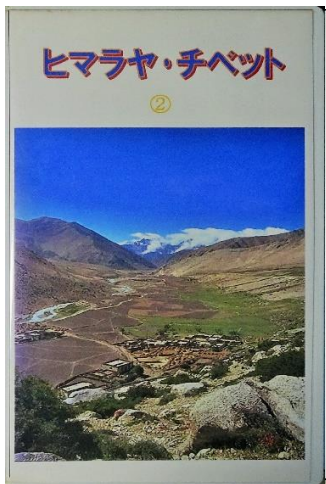
☆インド・ラダック紀行



☆ヒマラヤ・チベット ①



☆ヒマラヤ・チベット ②



●密教遍路のお経と音楽 LP・CD 選集

☆空と海/ツトムヤマシタ



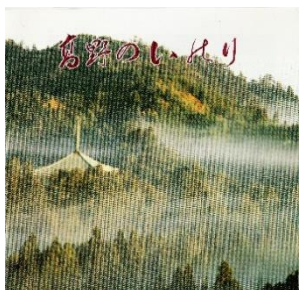
☆曼荼羅/喜多嶋修



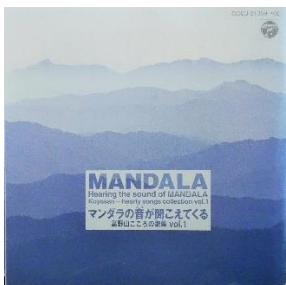
☆萬燈萬華/富田貴志



☆高野の祈り/植村直樹



☆マンダラ/高野山聖歌

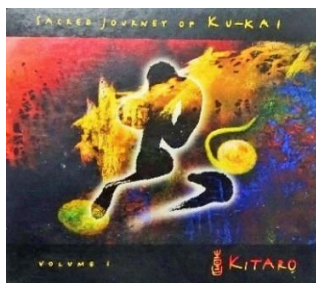


☆遍路組曲/月岡祐紀子

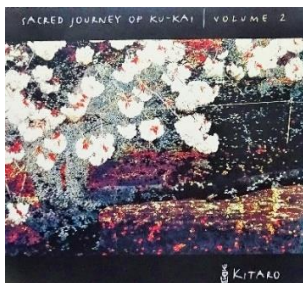


(四国霊場各札所の鐘の音が入った喜多郎の KU-KAI)

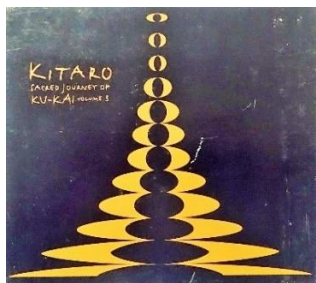
☆空海の旅①(1~12)



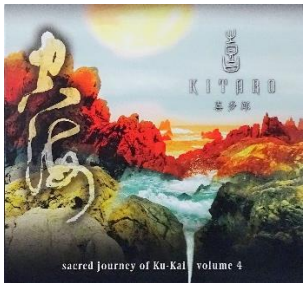
☆空海の旅②(13~23)



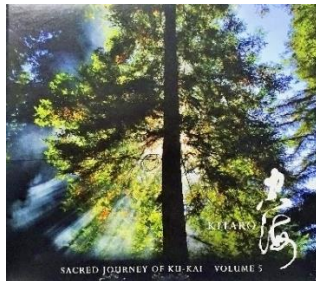
☆空海の旅③(24~31)



☆空海の旅④(32~39)



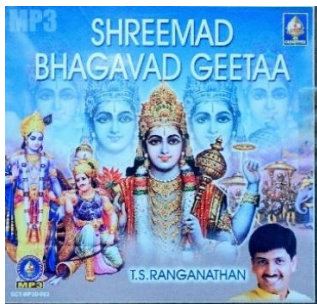
☆空海の旅⑤(40~49)



☆雅楽/宮内庁学部



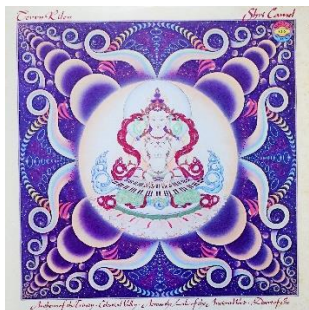
☆バガウッド・ギター



☆インド宇宙瞑想



☆シュリー・キャメル/テリ・ラリ



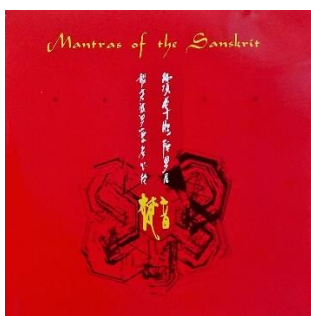
☆ヴィーナの響き



☆シタールの芸術



☆梵音/ミー・ウーイ



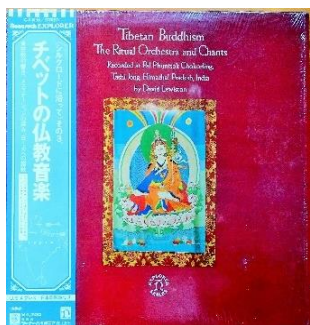
☆タントラ伝授(ゲル派)



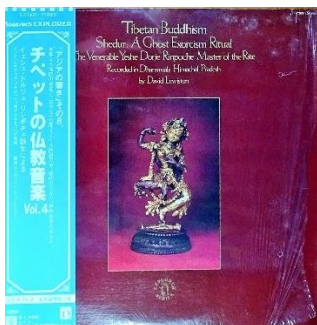
☆マンダラ(ダラム供養)



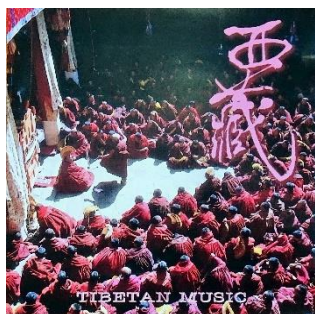
☆悪魔祓い(カーギュ派)



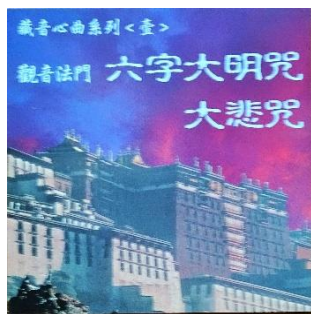
☆ダラムサラでの読経



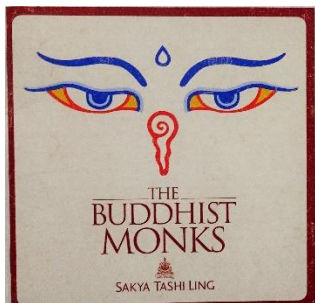
☆西蔵



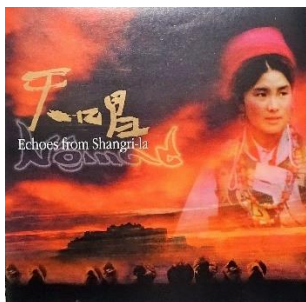
☆観音法門



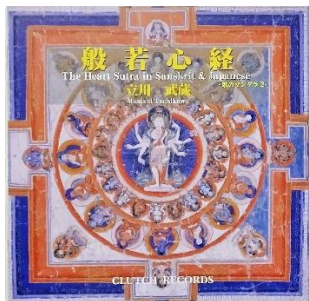
☆ブッディスト・モンク



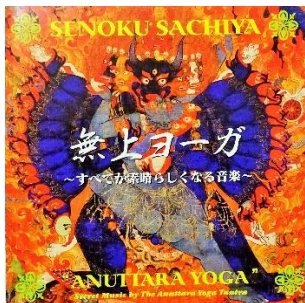
☆シャングリラの響き



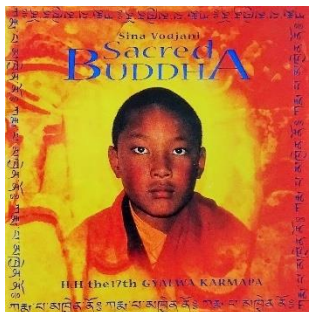
☆般若心経(梵音)



☆無上ヨーガの音楽



☆聖ブッダ/カルマ 17 世



☆愛と瞑想の道/BSR



☆ 仏教賛歌



☆ 高野山金剛流御詠歌



☆ 高野山の声明



☆ 御詠歌・和讃大全集

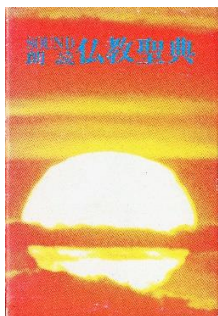


☆ 高野山真言宗聖歌

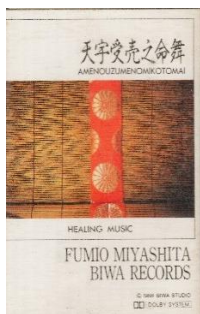
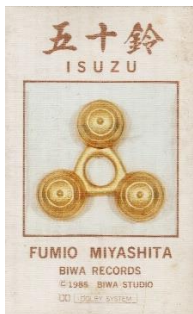


A面	B面
1 宗歌 (いろは歌)	1 弘法大師礼讃歌
2 いろは歌 (その2)	2 降臨金の歌
3 いろは歌 (その3)	3 きみどりの夢に
4 三佛依	4 魂まつり
5 五大願	5 思守歌
6 入我我入註	6 している
7 金字観頌	7 ののさまに
8 阿字観頌	8 仏
9 仏ごころ	9 仏の子供
10 高野四部	10 阿字の子が
11 みほとけは	11 大きき手に
12 敷	12 天地の歌
13 一の権	13 石南花讃歌
14 朝の歌	14 高野山幼稚園園歌
15 夕の歌	15 高野山高校校歌
16 弘法大師讃仰歌	16 高野山基成坊讃歌
17 大匠と共	17 高野山大学校歌
18 青葉原行列の歌	18 高野山大学学生歌
19 青葉祭奉讃歌	19 宗歌
20 Vinaya mahavagga	20 阿字観頌頌

☆ 仏教聖典(朗読)



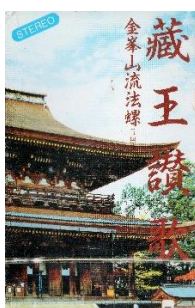
☆五十鈴/宮下フミオ ☆天宇売受 ☆弥山のひびき



☆高野山読経 ☆金峯山読経 ☆本山修験読経



☆御堂流和讃 ☆蔵王讃歌法螺 ☆聖不動経





「阿字観」とは

弘法大師さまのお言葉に「それ仏法遙かにあらず、心中にして即ち近し（仏さまの素晴らしい教えというものは、私たちの心の中に備わっている）」（『般若心経秘鍵』）とあります。それは私たちの生命が大宇宙から脈々と伝わり、様々な経験をいただいているということです。ですから私たちの悩みや苦しみの答えは私たちの心の中にあるのです。

私たちが大宇宙から脈々と伝えたい共通した生命のことを「大日如来」といい、それを古くインドで一文字に表したのが「阿」であり、真理の言葉「阿」を心の中で念じ、また声に出すことで、大宇宙（大日如来）と一体になることを感じる瞑想法が阿字観です。

弘法大師さまも高野山奥之院で静かに人々の幸せを祈る瞑想修行をされています。

阿字観を体験することで、大宇宙のように大きくゆったりとした気持ちになってみませんか。心の迷いが晴れ、自分自身をしっかりと見つめることができる素晴らしい瞑想です。

①調身・姿勢を正し⇒調息・呼吸を整え⇒調心・心を整え⇒阿字を見つめ阿息観⇒出定

高野山 金剛峯寺 阿字観道場体験資料より